



2015年度 評価

① WWF ジャパン チェックリスト評価

確認手段としてWWFジャパンのチェックリストを使用しています。

➡ [WWFジャパンチェックリストへのリンク](#)

自己評価

※調査対象は、ミサワホームの木材調達指針と同じく、木質系工業化住宅の構造体のみです。

※年間木材使用量：153,662㎡/年、年間使用原木量：307,323㎡/年

チェックリスト評価の樹種別評価において、年々レベルが向上していることでも、木材仕入先企業の森林認証材使用の認識が定着してきましたが、国産材の使用増加により2015年度認証材使用率レベル3の目標値85%に対し、81%と目標未達でした。これからも取引先との連絡会や情報交換などの連携を取りながら、次期目標に積極的に取り組んでいきます。

	樹 種	国 名	使用比率 (%)	チェックリスト評価	
				(樹種別) 得点	個別評価
合 板	ダグラスファー	カナダ	15.35	60.4	B
	ラージ	ロシア	12.63	59.1	B
	カラマツ	日本	1.06	61.0	B
	ケルuing・カプール	インドネシア	1.03	100	S
	メランティ	マレーシア	0.99	62.4	B
	ヒノキ	日本	0.29	60.0	B
	スギ	日本	0.20	58.6	C
	計		31.55		
芯 材	ホワイトウッド	フィンランド	37.16	72.2	B
		ドイツ	2.63	71.0	B
		スウェーデン	0.73	66.3	B
	トドマツ	日本	4.48	60.9	B
	計		45.00		
LVL	ポプラ	中国	6.63	62.8	B
	ラージ	ロシア	1.86	50.4	C
	カラマツ	日本	0.16	50.4	C
	計		8.65		
その他構造部材	ホワイトウッド	フィンランド	8.28	62.3	B
		スウェーデン	0.71	63.5	B
		ドイツ	0.10	71.0	B
		ルーマニア	0.07	63.3	B
	トドマツ	日本	5.30	63.3	B
	ベイヒバ	カナダ	0.34	62.4	B
	計		14.80		
総合計			100	65.7	B

② WWF ジャパンのコメント

ミサワホームの木材調達に関する2015年度評価は、森林認証材（認証過程材を含む）で81%と高い実績を維持したものの、仕様変更等の影響で残念ながら目標に達しませんでした。サプライヤーに対しては、木材の持続可能性に関する社会的関心が高まっていることを伝え、情報提供の働きかけを継続していくことが期待されます。同時に、止むを得ず非認証材の購入が続くと想定される場合は、森林認証の有無とは別に、調達方針に対する適合を適切に評価する目標値の設定を検討することが期待されます。

WWF ジャパン 自然保護室森林グループ長 橋本 務太（はしもと むたい）